

## 安全データシート

会社名：株式会社 高純度化学研究所

住 所：〒350-0284 埼玉県坂戸市千代田 5-1-28

電 話：049(284)1511 F A X：049(284)1351

作成部門：品質保証部

整理番号：HGH08XAG

作 成：1995年 1月31日

R2 : 2015年 9月30日

## 1 化学物質等及び会社情報

## 1.1 製品情報

製品名：HgI<sub>2</sub> ヨウ化水銀(Ⅱ) Mercury(Ⅱ) iodide, anhydrous

カタログ#	HGH22XB
純度, 形状, 備考	-, 固体, -

## 1.2 会社情報 上部に記載

## 2 危険有害性の要約

## GHS 分類

健康に対する有害性	環境に対する有害性	物理化学的危険性
急性毒性(経口)；区分2 急性毒性(経皮)；区分2 皮膚腐食性/刺激性；区分2 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性；区分2A 皮膚感作性；区分1	データなし	可燃性固体；区分外 自然発火性固体；区分外 自己発熱性化学品；区分外 水反応可燃性化学品；区分外 酸性個体；区分外

GHS ラベル T



絵表示

## 注意喚起語 危険

危険有害性情報	注意書き
飲み込むと生命に危険 皮膚に接触すると生命に危険 皮膚刺激 強い眼刺激 アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ	取り扱いの際には保護眼鏡、手袋、保護マスク、保護衣が必要な保護具を着用すること。 粉塵、ミスの吸入を避ける。取扱中の飲食喫煙を避け取扱い後は手洗いを励行。 汚染された衣服は直ちに脱ぎ、再使用時には洗濯すること。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと 飲み込んだ場合、直ちに医師に連絡する。口をすすぐ。吐かせない。 眼に入った場合、流水で数分間注意深く洗う。刺激が続く場合は、医師の診断を受ける。 皮膚についた場合、直ちに汚染された衣類を全て取り除き、皮膚を多量の流水/シャワーで流しながら石鹸を用いてよく洗い落とす。皮膚に異常があれば医師の診断を受ける。 直ちに医師の診断/手当てを受けること。 施錠して保管すること。 内容物/容器を法規に従って廃棄すること。

国・地域情報：・ 労働安全衛生法 名称表示物質，特定化学物質，名称通知対象物質  
(水銀及びその無機化合物)

- ・ 毒物及び劇物取締法 毒物(水銀化合物及びこれを含有する製剤)

その他の危険有害性：・ 火災時に有毒なガスを生じるおそれがある。

- ・ その他、該当項目に参考情報を記載した。

3 組成, 成分情報	単一製品, 混合物の区分: 単一製品
化学名: ヨウ化水銀(Ⅱ)	Mercury(Ⅱ) iodide
別名: ヨウ化第二水銀	Mercuric iodide
化学式: HgI <sub>2</sub>	組成: 100 %
P R T R法に基づく表示: 水銀含有率; 44%	
官報公示整理番号: ・ 化審法 既存化学物質 1-738	
C A S #: 7774-29-0	RTECS#: OW5250000
T S C A: 登録	EINECS: 2318738

#### 4 応急措置

- 目に入った場合: ・ 流水で眼を最低 15 分間洗浄し、眼科医の手当を受ける。
- ・ 洗眼の際、瞼を指でよく開いて、眼球・瞼の隅々まで水が行き渡るようにする。
- 皮膚に着いた場合: ・ 物質に触れた部分を多量の水を流しながら、石鹼を使ってよく落とす。
- ・ 外観に変化が見られたり、痛みが続く場合は、医療処置を受ける手配をする。
- 吸入した場合: ・ 被災者を空気の新鮮な所に移し、医療処置を受けさせる。
- ・ 鼻をかませ、うがいをさせる。
- 飲み込んだ場合: ・ 直ちに医療処置を受ける手配をする。水でよく口の中をうがいさせる。

#### 5 火災時の措置

- 一般的注意: ・ 表題製品は不燃物であり、消防法の非危険物である。
- ・ 消火の際には必ず保護具を着用する。火災時に有毒なガスを生じるおそれがある。
- 消火方法: ・ 他の危険物の消火条件に従う。消火剤や消火方法の制限はない。

#### 6 漏出時の措置

- 一般的注意: ・ 可能であれば漏れを止める。
- 処理作業員に対する注意: ・ 作業の際には保護具を着用し、粉末の付着、吸入を防ぐ。
- ・ 屋内の場合処理が終わるまで十分に換気する。屋外では風上から作業する。
- 環境影響に対する注意: ・ もれ出た物質や希釈水が河川等に排出されないよう注意する。
- もれ出た物の処理に対する注意: ・ できるだけ掃き集めて密閉できる空容器に回収する。

#### 7 取り扱い及び保管上の注意

##### 取扱上の注意

- \* 一般的注意: ・ 本製品は毒物劇物取締法の毒物(毒物)です。取り扱いに当たっては被毒しないよう充分注意を払って下さい。
  - ・ 本製品は安衛法特化則の特定化学物質に該当します。取り扱い作業が同規則に規定されるものである場合には同規則を守った取り扱いが必要です。(主項目;業務の定義、適用除外、製造(局所排気)、用後処理(除塵、排ガス処理)、漏洩防止、管理(作業主任者)、環境測定、健康診断、保護具 など)
- \* 作業員の暴露防止: ・ 適切な身体保護具を着用し、局所排気装置を利用して作業員が物質の蒸気や粉塵を吸引しないようにする。
  - ・ 取扱いは、換気の良い場所で行う。

##### 保管上の注意

- \* 一般的注意: ・ 乾燥した冷暗所に、容器を密閉して保管する。
  - ・ 鍵のかかる専用の保管場所に保管する。

8 暴露防止及び保護措置

管理濃度：・ 作業環境評価基準(2014) 水銀及びその無機化合物 水銀として 0.025mg/m<sup>3</sup>  
 許容濃度：・ 下表参照。(－：記載無し)

機関名 成分名	産衛学会(2014) mg/m <sup>3</sup>	ACGIH(2013) TLV-TWA mg/m <sup>3</sup>	OSHA(2006) PEL-TWA mg/m <sup>3</sup>
水銀無機化合物	－	0.025	0.1

TLV, PEL : いずれも許容濃度、 TWA : 時間加重平均値、 STEL : 短時間暴露限界値

設備対策：・ 製品に暴露される可能性のある場合は局所排気設備等の排気設備を使用すること。

保護具：・ 呼吸用保護具＝空気呼吸器, 防塵マスク, 保護眼鏡＝ゴーグル型, 保護面(防災面),  
 保護手袋＝革手袋又は耐熱性, テフロン製, その他＝保護服, 長靴, 前掛け, アームカバー

9 物理的及び化学的性質

注) 指数以外の右肩付数は温度(°C)

外 観 等：・ 赤色固体

化 学 式： HgI<sub>2</sub>

式 量： 454.4

融 点： 259 °C (転移 ; 130°C 赤色→黄色)

沸 点： 354 °C

密 度： 6.28 g/cm<sup>3</sup>

溶 解 性

\* 水：・ 不溶

\* 可 溶：・ エタノール, チオ硫酸ナトリウム水

可燃性：・ 不燃性

酸化性：・ なし。

10 安定性及び反応性

化学的安定性： 遮光、密封して室温保管で安定。

反応性：・ 光によって分解するおそれがある。

\* 混触危険物質：・ 強酸化剤

11 有害性情報

急性毒性(経口)：・ GHS 判定 区分2 ; 飲み込むと生命に危険

・ 経口 ラット LD<sub>50</sub> = 18mg/kg (RTECS(2005))

急性毒性(経皮)：・ GHS 判定 区分2 ; 皮膚に接触すると生命に危険

・ 経皮 ラット LD<sub>50</sub> = 75mg/kg (RTECS(2005))

急性毒性：・ GHS 判定 データなし。

皮膚腐食性/ 刺激性：・ GHS 判定 区分2 ; 皮膚刺激

眼に対する重篤な損傷性/ 眼刺激性：・ GHS 判定 区分2A ; 強い眼刺激

呼吸器感受性：・ GHS 判定 データなし。

皮膚感受性：・ GHS 判定 区分1 ; アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ。

・ 水銀が日本産業衛生学会の皮膚感受性物質第1群に分類されている。

(第1群：人間に対して明らかに感受性がある物質)

生殖細胞変異原性：・ GHS 判定 データなし。

・ 変異原性が認められた既存化学物質等(平成26年12月3日現在)に該当しない。

発がん性：・ GHS 判定 区分外；有害性が最低区分を下回る。  
 がん原性ランク（－は記載なしを示す）

成分名	機関名	産衛学会 (2014)	ACGIH (2013)	IARC (2014)	NTP (2014)
水銀無機化合物		－	A4	3	－

ACGIH A4 発がん物質であるか否かについて資料が不足で分類ができない  
 IARC グループ 3 人に対する発ガン物質(又は環境)であるか否か判定する根拠が不足

生殖毒性：・ GHS 判定 データなし。

特定標的臓器毒性

単回曝露：・ GHS 判定 データなし。

反復曝露：・ GHS 判定 データなし。

吸引性呼吸器有害性：・ GHS 判定 データなし。

1 2 環境影響情報

水生環境急性/慢性有害性：・ GHS 判定 データなし。

オゾン層への有害性：・ GHS 判定 データなし。

・ フロン, ハロンでない。

魚毒性：・ 現在のところ知見なし。

分解性：・ 現在のところ知見なし。

蓄積性：・ Hg 生物学的半減期 10day, 吸収率 経口=0.75, 経気道=0.63

土壤中の移動性：・ 現在のところ知見なし。

1 3 廃棄上の注意

廃棄方法：・ 専門の業者に委託する。

特別管理産業廃棄物：・ 特定有害産業廃棄物(水銀またはその化合物)に該当する。

1 4 輸送上の注意

国連分類：クラス 6.1(毒物 P.G II)

国連番号：1638

輸出統計：2827.60-000

輸入統計：2827.60-000

陸上輸送：

- ・ 道路法, 消防法： 非危険物
- ・ 毒物及び劇物取締法： 毒物 毒物及び劇物指定令 第一条 第十七号  
水銀化合物及びこれを含有する製剤
- ・ 高压ガス保安法： 該当せず。

海上輸送：・ 船舶安全法：危険物 毒物類 毒物 品名；ヨウ化第二水銀

副次危険性等級；－ 容器等級；II

積載場所 旅客船以外及び旅客が規定数以下の旅客船 甲板上/下積載；旅客が規定数以上の旅客船 甲板上/下

・ 港則法：非危険物

航空輸送：・ 航空法：爆発物等輸送許容物件 毒物 品名；ヨウ化第二水銀 5ℓ;M, 等級;2

海洋汚染：・ 海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律：・ 海洋汚染物質に該当する。  
 (船舶安全法危告示に定める物質)

## 1 5 適用法令

## ◆規制条項

- ・ 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律：◇化審法 既存化学物質
- ・ 労働基準法：◆療養補償をすべき疾病を起こす化学物質等(水銀及びその化合物)
- ・ 労働安全衛生法：◆名称表示物質, 特定化学物質-管理第二類物質, 名称通知対象物質  
(水銀及びその無機化合物)
- ・ 毒物及び劇物取締法：◆毒物 毒物及び劇物指定令 第一条 第十七号
- ・ 消防法：◆非危険物(届出物質 毒物 指定数量 30kg)
- ・ 化学物質管理促進法(P R T R 法)：◆第一種指定化学物質 別表第一  
237号 水銀及びその化合物
- ・ 道路法：◇非危険物
- ・ 船舶安全法：◆危険物 毒物類 毒物 品名；ヨウ化第二水銀
- ・ 港則法：◇非危険物
- ・ 航空法：◆爆発物等輸送許容物件 毒物 品名；ヨウ化第二水銀
- ・ 外国為替及び外国貿易管理法
  - \* 輸入貿易管理令：◇自由化品目
  - \* 輸出貿易管理令：◆補完的輸出規制 16 項該当
- ・ 環境基本法：環境基準 ◆大気(浮遊粒子状物質)◆水質(総水銀, 浮遊物質)◆土壌(総水銀)
- ・ 大気汚染防止法：◆粉塵、煤煙；煤塵
- ・ 特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律：◇特定物質でない。
- ・ 悪臭防止法：◇悪臭物質に該当しない。
- ・ 下水道法：◆有害項目(水銀含有率)
- ・ 水質汚濁防止法：◆排水基準(水銀含有率, 浮遊物質) ◆地下浸透規制(水銀含有率)
- ・ 土壌汚染対策法：◆特定有害物質(水銀及びその化合物)
- ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律：◆特定管理産業廃棄物に該当  
特定有害産業廃棄物(水銀またはその化合物)
- ・ 海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律：◆海洋汚染物質に該当  
船舶安全法危告示に定める物質

## 1 6 その他

## 参考文献：

- 1) 日本化学会編, 化学便覧 基礎編 改訂 5 版 ; 丸善
- 2) 化学大辞典 ; 共立出版
- 3) David R. Lide, CRC Handbook of Chemistry and Physics 76th Ed., CRC Press
- 4) P.G. Stecher et al. ; The Merck Index 11th Ed.
- 5) R.E. Lenga ; The Sigma-Aldrich Library of Chemical Safety Data
- 6) 山県 登 ; 微量元素 ; 産業図書

注意事項：・ 本情報は製品に対しての品質保証や安全保証をするものでなく、製品の危険、有害性等に関する情報を提供するものです。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特別な取り扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策をお願いいたします。